

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■施工上のお願い

- 組み立てた窓モールを運搬する際、枠の接合部に無理な力をかけないでください。変形・破損するおそれがあります。
- 窓モールにはしごをかけたり、のったりしないでください。変形・破損の原因になります。
- 下枠取付け時のねじ止めの際は締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。

▲注意

- 窓モールの取付けは複数名で作業し、必ずモールを支えながら取り付けてください。商品の転倒等によりケガをするおそれがあります。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでお守りください。
 - ・窓モールはサッシ枠のまわりに防水テープ・透湿防水シートを施工した後に取り付けてください。
 - ・躯体とサッシ枠の取合せ部には100mm以上幅のある防水テープ（別売り）をはってください。
 - ・窓モールの下枠は必ず窓モール施工後（水切りを躯体に固定後）に取り付けてください。
 - ・窓モール取付け部の柱の見付け寸法が70mm未満の場合、躯体に下地材を付けて見付け寸法が70mm以上になるように造作してください。
 - ・柱・窓台・間柱は室外面を面一にしてください。
 - ・指定個所には必ずシーリングしてください。
 - ・窓モールの下枠と水切りの間のすき間をふさがないように外壁は壁厚55mm以下に仕上げてください。
 - ・大型ユニットの中間部を準耐火構造、防火構造とする場合、中間部の耐火ボード等の室外面とサッシ取付面が面一になる様に躯体を造作してください。（中間部の躯体の納まりについては連結モールに同梱されている「連結モール・連結方立取付け説明書」をご覧ください。）
 - ・連窓セットに窓モールを取り付ける場合、排水のため連窓方立下部キャップに必ず穴あけ加工してください。

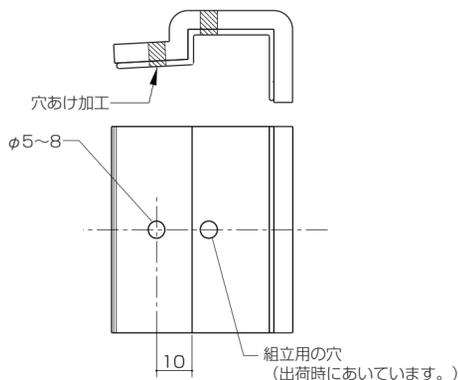
■取付け部品・部材一覧表

部材	取付け部品セット				ねじセット 取付けねじ
	下枠	上枠位置決めピース	下枠アタッチメント	下枠アタッチメント取付けねじ	
			① φ4×50ナベテクスねじ	② φ4×85バインドタッピンねじ(G=10)	③ φ4×35ナベタッピンねじ(1種)

■取付け順序

1 連窓下部キャップの加工

- 連窓セットに窓モールを取り付ける場合、連窓下部キャップに下図のようにφ5~φ8程度の穴をあけてください。



▲注意

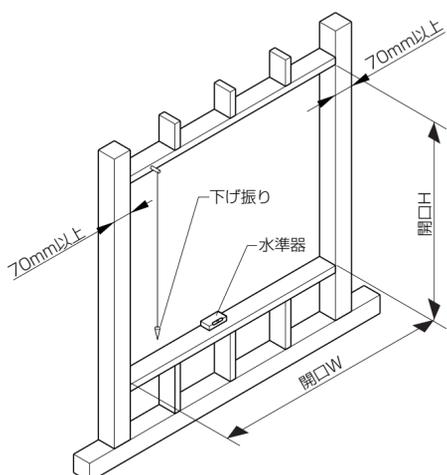
- 連窓セットに窓モールを取付ける場合、連窓下部キャップに必ず穴あけ加工してください。

2 開口部の確認

- 水平・垂直を確認し、開口部を作成します。

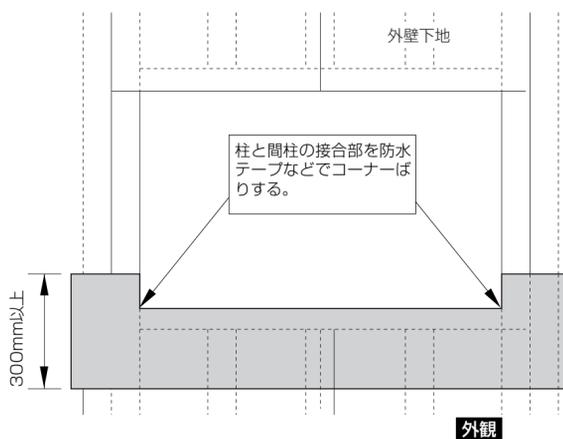
▲注意

- 柱・窓台・間柱は室外面を面一にしてください。
- 窓モール取付け部の柱の見付け寸法が70mm未満の場合、躯体に下地材を付けて見付け寸法が70mm以上になるように造作してください。
- 大型ユニットの中間部を準耐火構造、防火構造とする場合、中間部の耐火ボード等の室外面とサッシ取付面が面一になる様に躯体を造作してください。

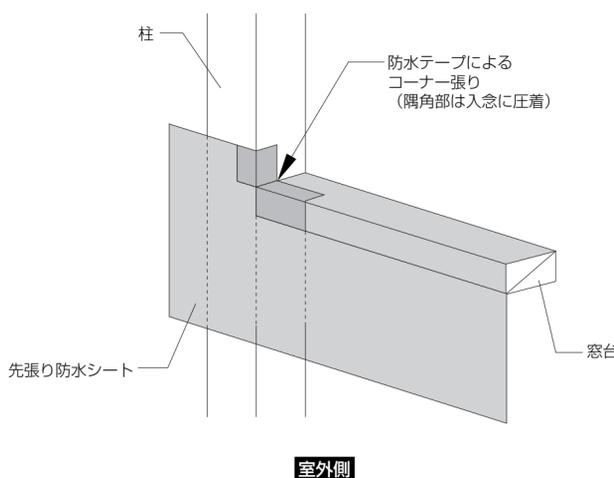


3 先張り防水シートの施工

- ①幅300mm以上の先張り防水シートを用い、窓台にはります。

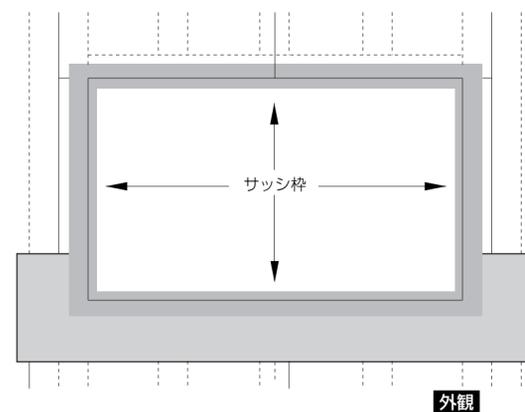


- ②この防水シートは100mm以上を窓台に折り込みます。
- ③柱と窓台の接合部は防水テープ等でコーナーばります。



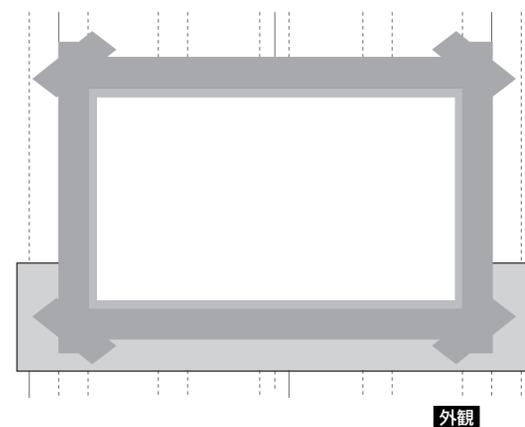
4 サッシ枠の取付け

- 左右のクリアランスを均等にとり、枠のねじれ、水平、垂直をよく確認してサッシ枠を取り付けます。（サッシの取付け説明書も合わせてご覧ください。）
- 大型ユニットの場合、1階・2階のサッシの左右位置を合わせてください。



5 サッシ枠まわりの防水テープ張り

- ①防水テープをサッシ枠まわりに下→縦→上の順にはります。
- ②4隅に防水テープをはります。
- ③サッシ枠の角部・釘打フィンが完全に隠れるように強く押しつけてはります。（テープにしわがよらないようにはってください。）

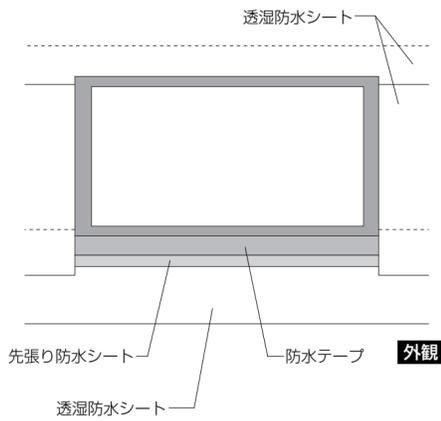


▲注意

- 躯体とサッシ枠の取合せ部には100mm以上幅のある防水テープ（別売り）をはってください。

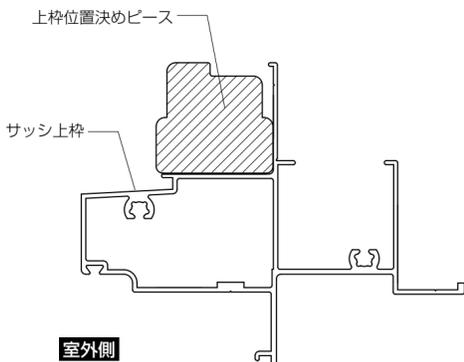
6 透湿防水シート張り

- 防水シートを所定の重ねしろを設けて施工します。



7 上枠位置決めピースの取付け

- 上枠位置決めピースの「室内側」、「室外側」の刻印を確認して裏のリケイ紙をはがし、サッシ上枠上面の両端に躯体側に寄せてはり付けてください。
- ※連窓セットの場合、連窓上部キャップの上にはり付けしないでください。モール位置がずれてしまいます。



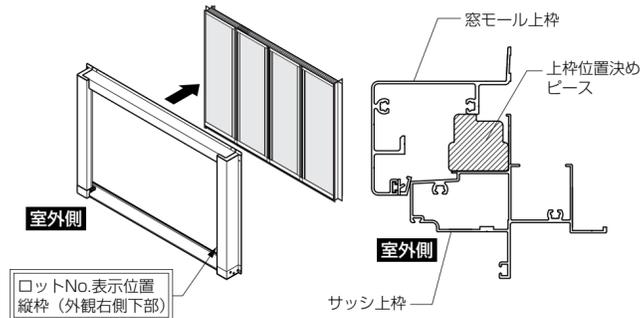
- ※Wが大きい場合上枠位置決めピースは4個入っていますので、両端部以外は均等にはり付けてください。
- ※切妻用タイプには上枠位置決めピースは4個入っていますので、右側上枠の両端に1個ずつ、左側上枠の両端に1個ずつはり付けてください。

8 窓モールの取付け

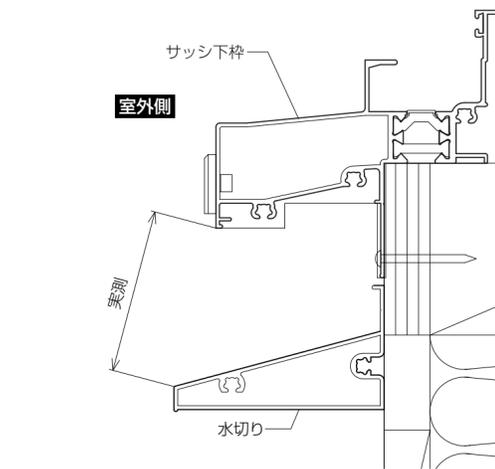
▲注意

- 窓モールはサッシ枠まわりに防水テープ・透湿防水シートを施工した後に取付けてください。
- 窓モールの下枠は、窓モールの施工が終わるまで窓モールに取り付けしないでください。

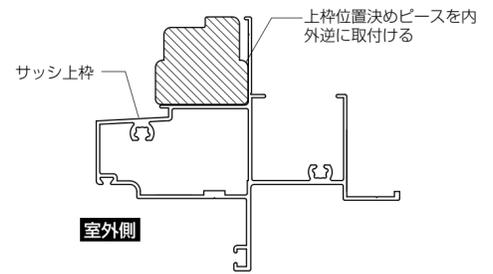
- ①窓モール上枠を上枠位置決めピースに乗せます。



- ※段窓セットに窓モールを取付ける場合で、最下段にNCVオペラダブルハンク窓またはサーマルII・シンフォニー上げ下げ窓を使用される場合、窓モール上枠仮固定後サッシ下枠と窓モール水切りの下図の箇所を測ってください。

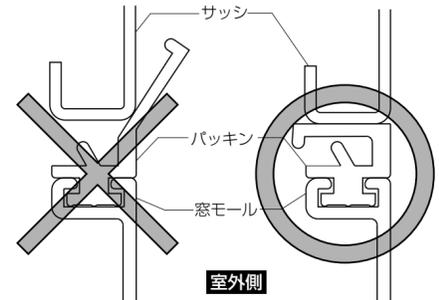


測定した寸法が
 ・NCVオペラダブルハンク窓：39mm以下
 ・サーマルII・シンフォニー・ピュアウッド上げ下げ窓
 ・ピュアウッド引違い窓：41mm以下
 の場合、窓モール上枠の仮固定を外して、上枠位置決めピースを内外逆にはり付け直してください。(この確認・作業をしないとサッシ下枠の排水性が低下するおそれがあります。)



- ②左右の位置決めをして窓モール上枠の下穴に①取付けねじでねじ止めします。

- ※縦枠と上枠に付いているパッキンがめくれないようにして取付けてください。



- ※窓モール上枠・水切りにあいている取付けねじ用の下穴が間柱の位置に合わない場合は、間柱の位置に下穴をあけ直してください。

▲注意

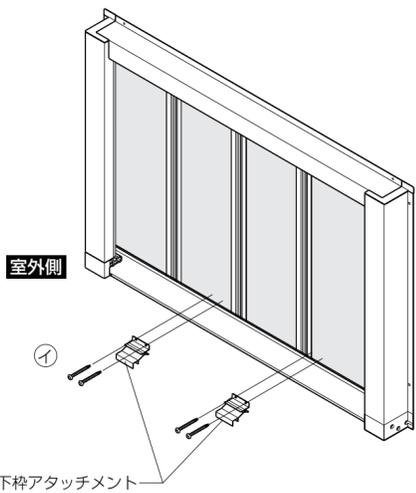
- 窓モール取付けは複数名で作業し、必ずモールを手で支えながら取付けてください。

- ③窓モール下部の左右位置を調整して水切り・縦枠の順に①取付けねじでねじ止めします。

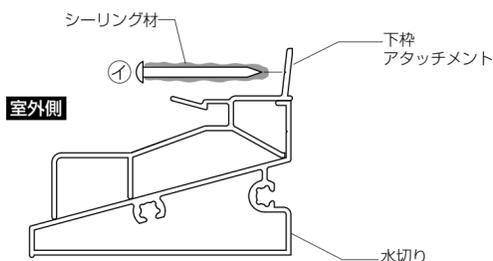
9 下枠アタッチメントの取付け

- ※W出来寸が1200未満の場合、この作業は不要なので、下枠アタッチメントは同梱されていません。

下枠アタッチメントを水切りの上にWに対し入数分(入数はW寸により異なります。)均等に取り付けます。



- ①下枠アタッチメント取付けねじのねじ部にシーリング材を塗布します。(下枠アタッチメント1つにつきねじを2本使用します。)
- ②下枠アタッチメントを水切りの上に対して、シーリング材を塗布した取付けねじでねじ止めします。



- ③ねじ頭にシーリング材を充てんします。

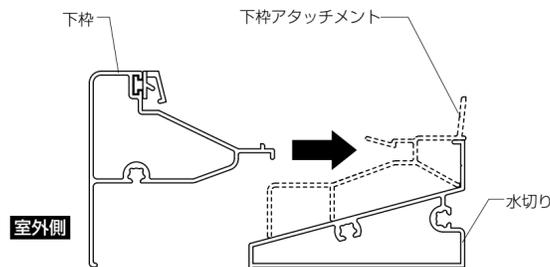
▲注意

- シーリングは必ず実施してください。

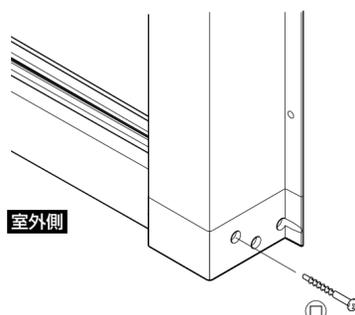
10 下枠の取付け

- ①下枠を水切りの上部、縦枠下部の左右樹脂部品の内々に差し込みます。
- ②で下枠アタッチメントを取付けた場合は、下枠を下枠アタッチメントに差し込んでください。

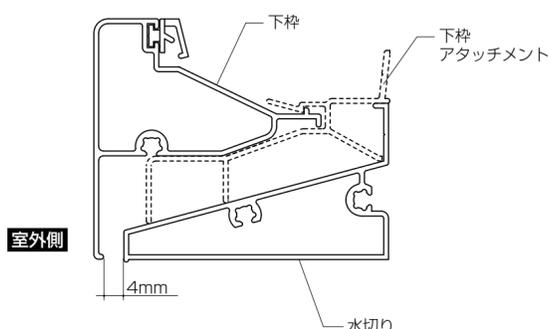
- ※下枠アタッチメントを取付けた場合、下枠アタッチメントとかみ合っているか、下枠を手で引いて確認してください。下枠が抜ける時は下枠に木材等を当ててプラスチックハンマー等でたたいて押し込んでください。



- ②縦枠下部の樹脂部品の外側から下枠組立ねじで下枠を左右とも固定します。

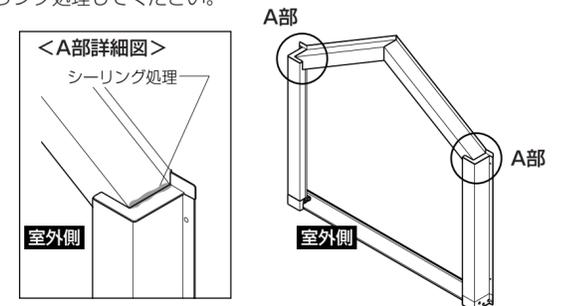


- ※水切り下部と下枠下部の間には排水のため4mmのすき間があります。



11 上枠端部のシーリング処理 (切妻用タイプのみ)

- 製品同梱のシーリング材で、縦枠上部キャップと上枠との間をシーリング処理してください。



12 外壁の仕上げ

- 外壁を仕上げ、窓モールと外壁の取り合い部をシーリング処理してください。
- ※大型ユニット仕様の場合は中間部の連結モール・連結方立の施工が終わるまでは外壁を仕上げないでください。

▲注意

- 窓モールの下枠と水切りの間のすき間をふさがないよう外壁は壁厚55mm以上に仕上げてください。

